

# 「一人で悩まず、まず相談を」 ～大変なことになる前に家庭児童相談室へ～



どうしてよいか  
わからないとき…

身近に相談相手が  
いないとき…

## 「虐待」「ドメスティック・バイオレンス(DV)」「子育てや家庭内の悩み」…

核家族化の進展や地域コミュニティの欠如、周囲からの過度な期待などから、子育てや家庭内の悩みを打ち明けられず、気がついたときには深刻な状態に陥っているというケースがあとを絶ちません。このような問題をともに考え、解決へのお手伝いをしている市の窓口「家庭児童相談室」があります。相談は無料で秘密は厳守されます。経験豊富な5人のスタッフが相談にあたって適切な援助を行いますので、お気軽にご相談ください。

▲大安庁舎1階正面左にある家庭児童相談室

## 相談の傾向

相談には、**当事者からの場合**と、周りが心配して**周りから相談を受ける場合**があります。当事者が相談をされた場合は、解決方法が探しやすく、早期の解決になっています。

**児童相談の場合**、福祉や教育の関係機関（保育所・学校等）と連携し、対応にあたることもできます。

**借金の相談では**、問題を先送りにし、借金が膨れ上がってしまい、困った末に相談に来られることが多いのが現状です。できるだけ早い段階で相談していただくと、適切なアドバイス(生活の仕方を少し変えるなど)で借金地獄に陥らなくて済むことがあります。もし、そうなった場合も、相談いただければ専門の機関を紹介するなどして、解決へのお手伝いをします。

困難な状況で、出口がないように感じて不安になったとき、視点を変えれば出口が見つかることがあります。専門の相談員がゆっくり話をお聞きし、整理して一緒に考えます。**大変なことになる前に、家庭児童相談室へまずはお電話ください。**

### ◆相談件数

	平成17年度	平成18年度	平成19年 9月1日現在
児童相談	430件	382件	150件
母子相談	169件	237件	34件
婦人相談	249件	349件	60件
合計	848件	968件	244件

## 相談者の声

自分一人で苦しんでいる気持ちでいましたが、分かってもらえてほっとしました。

不安な気持ちが消えました。もっと早く相談すればよかった。



▲相談室は、個室になっていて、相談しやすい環境が整っています

☎大安庁舎 家庭児童相談室 ☎78-3535 ☎78-2678